



グループ通信

発行／ふれディアグループ本部 編集部

〒351-0022 埼玉県朝霞市東弁財1-3-4

朝霞台駅前ビル8F

全国相談窓口 ☎0120-116-017

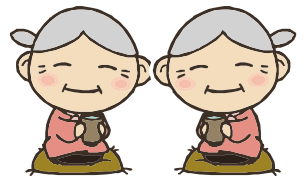
こんにちは、ふれディア通信編集部です。 いよいよ2024年が始まりましたが、年末年始はどのように過ごしましたか？ 今年のおせちのトレンドは「大人数」だそうです。 家族や親せきで集まり、わいわいお正月を迎えたという方も多いことと思います。 さて、今年の夏はフランス・パリで夏季オリンピックが開幕します。 実は開催国のフランスは、オリンピックと特別な関係があるということをご存じでしょうか？ 一時途絶えた古代オリンピックを近代オリンピックとして復興させた最大の功労者であり、“オリンピックの父”と呼ばれているクーベルタン男爵が、フランス・パリの出身なのです。 クーベルタン男爵は国際オリンピック委員会（IOC）の設立に関わり、五輪のマークも考案。 これらの功績から、オリンピックの公用語はフランス語と英語に決まっているそうです。 オリンピックの開会式や表彰式で最初にアナウンスされる言語も、1番目にフランス語、2番目に英語、3番目に開催国の言語と順番が決まっています。 フランス・パリでオリンピックが開催されるのは、今回で3回目。 「パリにオリンピックが帰ってくる！」と、現地ではかなり盛り上がっているそうですよ。 そんなフランスのお酒といえばワインが有名ですが、最近の日本ではお酒に関する大きな変化が起きていると感じます。 ノンアルコール飲料をはじめ、低アルコール・低カロリー・低糖質が、健康志向の高い若者中心に人気ですよね。 一方、コスパを求めて、あえてアルコール度数の高い酎ハイを好む方や缶入りのワインテイスト飲料の人气が高まっています。 さらに、お酒が飲めてもあえてお酒を飲まない、もしくは少量しか飲まない「Sober Curious（ソバーキュリアス）」というライフスタイルが若者を中心に広がりつつあるのだそうです。 ソバーキュリアスとは、直訳すると「Sober= しらふ」「Curious= 好奇心が強い・〇〇したがる」といった意味の造語で、あえてお酒を飲まない・または飲み過ぎないことを表す価値観が浸透しつつあるようです。 お正月はお酒を飲む機会が増える時期ですが、考え方や楽しみ方の多様性を受け入れて誰もが楽しい時間を過ごせるといいですね。 まだまだ寒さが続きますので皆さんどうぞご自愛ください。 ふれディア通信編集部

平成の重大ニュース プレイバック！

平成4年（1992年）には何があった！？



令和の時代においてはインターネットから情報を得られない世界など考えられませんが、**日本初のホームページ**が立ち上げられたのは約30年前の平成4年（意外と最近ですよ！）です。 この年はバルセロナ五輪で競泳の**岩崎恭子^{いわさききょうこ}さんが平泳ぎで金メダルを獲得**。 当時14歳の少女が発した「**今まで生きてきた中で一番幸せです**」というコメントは、今でも多くの日本人の記憶に残っています。 また、**100歳の双子姉妹「きんさん、ぎんさん」**がテレビCMに起用され、ユーモアあるコメント力で一躍時の人となりました。 きんさんは107歳、ぎんさんは108歳で他界されましたが、なんと**ぎんさんの娘さんも現在100歳を超えている**そうです！



その他のニュース

サザエさんの作者・長谷川町子さんが逝去し、同年国民栄誉賞を受賞／アメリカの人気ドラマ「ツインピークス」が日本でも大ブームに／長崎県「ハウステンボス」がオープン

